

生野秋祭り

屋台練り込み

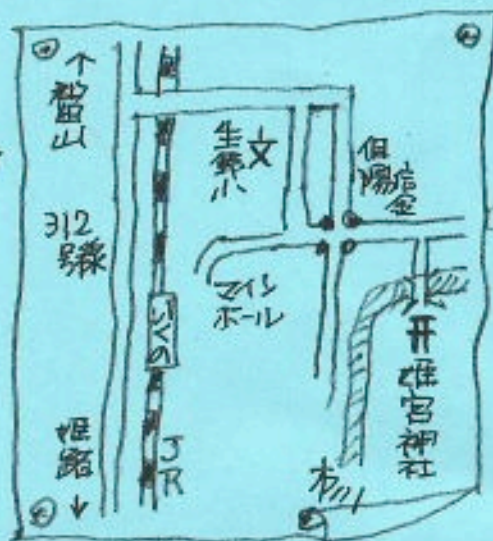
朝来市生野町/平成30年10月7日

暮らしの中で生きる但馬の民俗芸能を見て歩こうと、おまつり探検隊は但馬各地の民俗芸能・伝統行事を訪ねています。9月下旬から10月にかけて但馬各地で秋祭りが繰り広げられますが、今回は勇壮な屋台練り込みで知られる生野の秋祭りに出かけます。町内各神社から生野小学校グラウンドに集結した10台の屋台が練り込んだあと、近くの姫宮神社では仕舞い神事で祭りの幕を閉じます。

- 期日 平成30年10月7日(日)
- 日程 午後1時30分 生野小学校グラウンド 現地集合
※探検隊の赤い帽が目印です。
駐車は向かいのマインホール周辺などに
- | | |
|---------|-----------|
| 午後2時 | 屋台練り込み |
| 午後4時ごろ | 姫宮神社仕舞い神事 |
| 午後5時ごろ | 終了・解散 |
| 午後3時45分 | 練り込み太鼓 |
| 午後4時過ぎ | 閉会・解散 |

■解説 小島公明さん(いくの地域自治協議会事務局長)

■参加費 会員300円 非会員500円 当日現地で徴収



参加申込 10月4日(木)まで 〒668-0024 豊岡市寿町5-9 岡 助吉 TEL0796-22-4386
〒668-0015 豊岡市一日市190 仁木鏡子 携帯090-9056-3824
〒668-0056 豊岡市妙楽寺426 友田靖彦 TEL0796-23-4549

生野の屋台: 生野秋祭りには姫宮神社・地串神社・越年神社・大蔵神社・熊野神社・倭文神社の屋台が参加します。但馬の屋台は屋根のない4本柱の屋台、播磨地域で多い神輿屋根型の屋台、播磨で見られる布団屋根型の屋台などがあります。このうち4本柱で屋根のないタイプの屋台は但馬北部に多く、もっぱらダンジリと呼んでいます。屋根のある屋台は朝来市に多く、生野町の屋台は神輿屋根・布団屋根です。

まつりのごちそう: 生野の秋祭りにはお頭付きの鯖寿司を食べました。今でも作るお家があります。鯖寿司は京都や奈良の名物ですが、生野も同じ内陸で、何か共通したことがらがありそうです。また春に採ったダンジ(ダンジン・イタドリ)を保存していた煮物もおつな味です。いずれも当日、少量ですが探検隊の参加者で試食できるよう、地元の人と相談しています。

但馬民俗芸能応援隊は民俗芸能の復活・継承を願う自主的・自発的な活動団体です。新しい地域づくりを目指す但馬夢テーブル委員会から平成16年に生まれました。但馬子ども民俗芸能祭やおまつり探検隊の開催、但馬民俗芸能一覧の発行などに取り組んでいます。会員募集中です。事務局まで。年会費千円。どなたでも入会できます。

主催/但馬民俗芸能応援隊 後援/但馬夢テーブル委員会